

東京都立大学大学院

都市環境科学研究科
都市政策科学域

大学院入試説明会

(博士前期課程・後期課程)

2022年10月15日 (10:30開始)

試験実施時程・英語スコア対象年限はコロナ禍対応特例で変更の可能性があります。

本日のスケジュール

- ①10:30～11:10 以下の事項について説明
 - -開会の辞（学域長代理）
 - - 都市政策科学域の教育・研究の概要
 - - 指導教員紹介
 - - 「特定課題コース」について
 - - 「都市政策科学セミナー」、および学際的な指導体制について
 - - 「研究室定員」について
 - - 筆記試験（筆頭試問）免除、申請様式の請求方法について
 - - その他、受験に際しての注意事項
- ②11:10～11:20 Q&A
- ③11:20～12:00 研究室別説明（オンライン）

都市政策科学域がめざすもの

- 都市政策科学域では、ダイナミックな変化を遂げる現代の都市を総合的にとらえ、安全・安心・快適な都市のあり方を、空間・制度・社会等種々の面から解明・考究し、持続可能な都市づくりを実践できる人材の育成にむけたカリキュラムを提供します。

都市政策科学域（博士前期課程）の主な講義・演習

| | |
|---------------|---------------------------|
| 都市空間解析特論・演習 | 都市空間論演習 |
| 参加型デザイン実習 | 参加型ワークショップ特論 |
| 都市環境計画特論・演習 | 都市環境経済学特論・演習 |
| 都市防災計画特論・演習 | 都市住居論 |
| 産業地域デザイン特論 | 法と経済学特論 |
| 創造地域デザイン論演習 | 公共政策演習 |
| 行動法と経済学演習 | 財政学特論 |
| 自治体行政学特論・演習 | 都市社会論特論・演習 |
| 自治体環境行政法特論 | 都市健康福祉論特論・演習 |
| 都市コミュニティ特論・演習 | GIS特別演習 |
| 社会調査法特論 | INFOGRAPHICS 情報の整理と伝え方 |

都市政策科学域の特色

－ 専門的・学際的な教育・研究指導 －

・ 都市政策科学セミナー

博士前期・後期課程の全学生に対して、学域の全教員が分野横断的に専門的・学際的な研究指導を行います。

各教員の専門分野については学域パンフレット参照。

https://www.usp-tmu.jp/2022/04/2022_%E5%AD%A6%E5%9F%9F%E3%83%8F%E3%82%9A%E3%83%B3%E3%83%95%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%88.pdf

・ 修士・博士論文

指導教員（主査）とともに複数の教員（副査）が専門的・学際的・多角的な論文指導を行います。

過去（旧・都市システム科学域を含む）の修士論文、博士論文は以下から検索できます。

<https://tokyo-metro-u.repo.nii.ac.jp/>

> 05 都市環境 > 0504 都市政策科学

都市政策科学域の特色

－実践的な教育・研究指導－

- 都市政策を担う公的機関や民間事業者、NPO、地域コミュニティ組織等との協働研究に基づく実践的な教育・研究活動
- 地理情報システム、統計解析、社会調査などの実践的なスキルの習得



都市政策科学域の教育

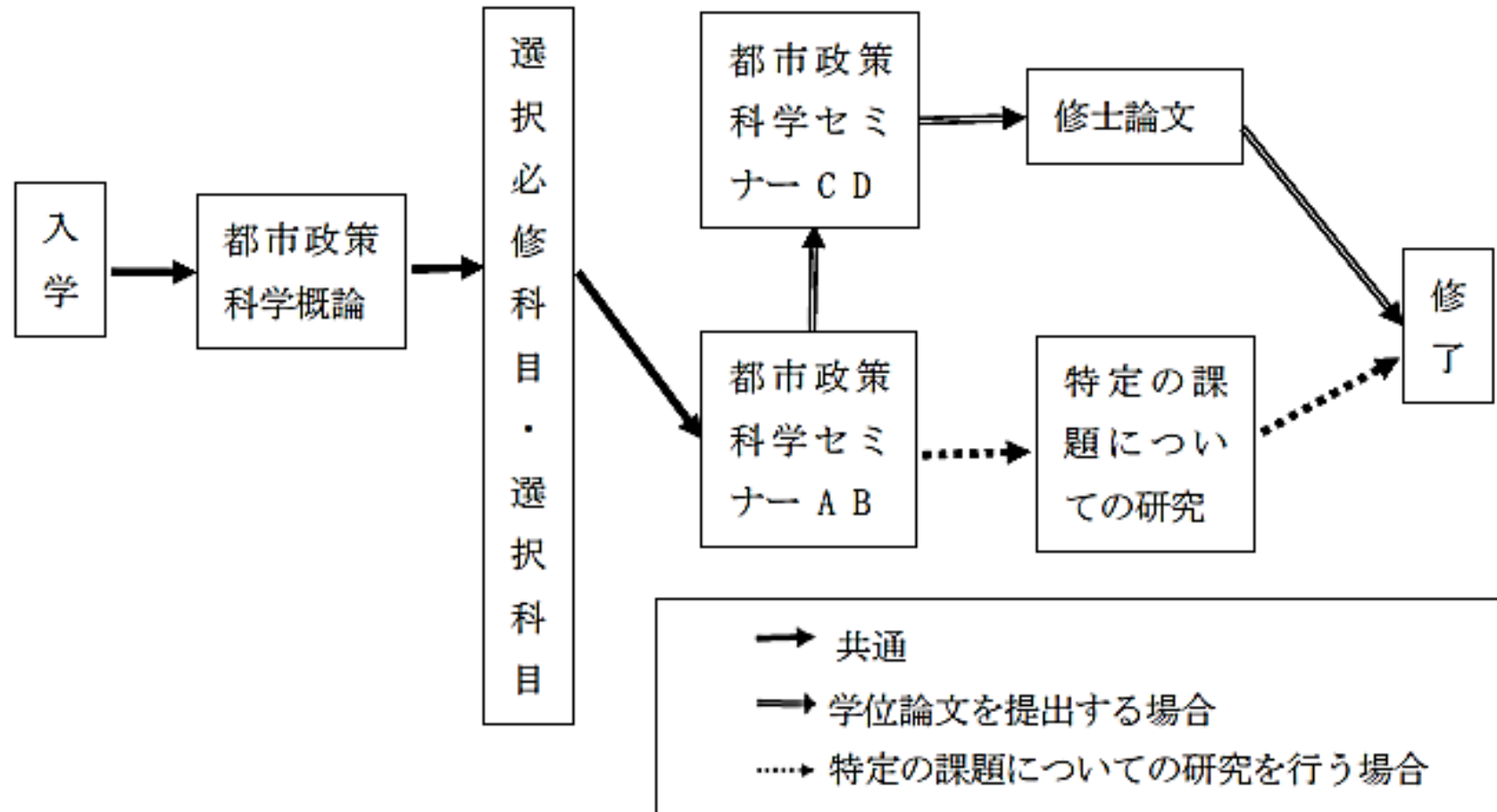
- 学生の多様なバックグラウンドに配慮した基礎教育の提供
 - 多様な専門分野からなる講義・演習を提供
 - 直接の指導教員以外の教員からも、広く指導を受けられる

 - 博士前期課程では「特定課題コース」を設定
 - 最先端の研究を究めたい学生
⇒修士論文を提出（通常のコース）
 - 実践的な知識・能力を習得したい学生（社会人）
⇒特定の課題についての研究成果を提出
- 「特定課題コース」

「課程の修了の認定に関する方針」及び「教育課程の編成及び実施に関する方針」
(ディプロマポリシー)

https://www.tmu.ac.jp/extra/download.html?d=assets/files/download/ap_dp_cp/r3/4560_DPcP_2021.pdf

博士前期課程カリキュラムツリー



指導教員紹介

入試詳細

募集要項は、都市環境科学研究科ウェブサイトの「募集要項及び過去問題の配布について」を参照の上、郵送で取り寄せてください。

<https://www.ues.tmu.ac.jp/graduate.html>

(問い合わせ先) 東京都立大学 理系学務課 都市環境学部教務係

電話 042-677-1111 内線 4022

e-mail fues-k●jmj.tmu.ac.jp ●を@に変更してください。

入学・修了時期

※ 入学時期は、指導を希望する教員と相談して決めること

- 博士前期課程（※社会人特別選抜あり）
 - 春入学（2023年4月入学→2025年3月修了）
募集人員：若干名（研究室別定員あり）
- 博士後期課程
 - 春入学（2023年4月入学→2026年3月修了）
募集人員：若干名
 - 秋入学（2023年10月入学→2026年9月修了）
募集人員：若干名

冬季入試（2023年2月）のご案内

◆出願受付期間

* 2023年1月10日(火)～1月17日(火)

* 出願は郵送（書留）のみ受付（1月17日必着）

合格発表 2月24日（金）14:00

[東京都立大学大学院 都市環境科学研究科ウェブサイト]

出願資格審査、事前協議が必要な場合は11月29日～12月6日に申請

◆出願資格審査、事前協議では下記に掲載されている各種書類への記入・申請が必要です。

https://www.ues.tmu.ac.jp/review_application.html

◆博士前期課程

| 日程 | 試験科目 | 試験時間 | 試験内容等 | 配点 | |
|--------------|-----------------------------|------|-------------|-----------------------------|-----|
| 2月9日 (木) | 筆 答 試 問 | 小論文 | 9：00～11：00 | 都市に関するテーマについて小論文にまとめる | 100 |
| | | 専門科目 | 12：30～14：30 | 希望する分野に関する専門知識を問う | 100 |
| 2月10日 (金) | 面接 (口頭試問を含む) | | 13：00～ | 口頭試問面接票、研究希望調書等に基づいて口頭試問を行う | 100 |
| | 外国語（英語） ※社会人特別選抜はスコア提出無し | | | 英語スコア提出 | 100 |

◆新型コロナウイルス感染症対策として移動時間帯の混雑を避けるため、募集要項上の時間から開始時刻が変更される場合があります。新型コロナウイルス感染症の状況によっては「オンライン入試」へ全面移行となる場合もあり得ます。

◆詳細は都市環境科学研究科「大学院入試関連案内」 (<https://www.ues.tmu.ac.jp/graduate.html>) をご覧ください。

◆博士後期課程

| 日程 | 試験科目 | 試験時間 | 配点 |
|----------|-------------|------------|-----|
| 2月10日（金） | 専門科目 | 9：00～10：30 | 100 |
| | 面接（口頭試問を含む） | 11：30～ | 100 |
| | 外国語（英語） | — | 100 |

*2月実施入試では博士後期課程の筆記試験免除（学内進学限定）制度があります。筆記試験免除者は面接のみです。

◆新型コロナウイルス感染症対策として移動時間帯の混雑を避けるため、募集要項上の時間から開始時刻が変更される場合があります。新型コロナウイルス感染症の状況によっては「オンライン入試」へ全面移行となる場合もあり得ます。

◆詳細は都市環境科学研究科「大学院入試関連案内」（<https://www.ues.tmu.ac.jp/graduate.html>）をご覧ください。

英語試験について（試験初日に書面持参提出）

・大学院入試 筆記試験の実施日の時点で、TOEFL・TOEIC・IELTSの試験日が**2年以内**である**（2021年2月以降の）**スコアを有効とする。

1）TOEFLスコア提出の場合 [①TOEFL 実施機関（ETS）にOfficial Score Reportが試験初日の前日までに本学へ届くよう手続きをする②“Examinee’s Score Record”の写しを試験初日に持参]

- ・TOEFL-iBTのスコアが有効。ただし、TOEFL-iBT Home Editionは不可。
- ・TOEFL-ITP（団体テスト）は不可。

2）TOEICスコア提出の場合 [スコア原本を試験初日に持参]

- ・TOEIC Listening & Readingを対象とし、TOEIC-IP（団体テスト）は認める。
- ・TOEIC Speaking & Writing Tests、TOEIC Speaking Test、TOEIC Writing Test、TOEIC Bridge Testは不可。

3）IELTSスコア提出の場合 [スコア原本を試験初日に持参]

- ・IELTS [Academic Module] のスコアが有効。
- ・IELTS [General Training Module] は不可。

[コロナ禍対応特例としてスコア有効期間を過去4年以内とする場合があります。詳細は都市環境科学研究科「大学院入試関連案内」 (<https://www.ues.tmu.ac.jp/graduate.html>) でお知らせします。]

その他

- ◆ 募集人員は、原則として、博士前期課程では各指導教員4名以内。
※夏季入試の結果から研究室単位で受け入れ可能枠が異なりますので事前相談等の機会を通じて各指導教員へご確認ください。
- ◆ 必ず事前に、指導を希望する教員に研究内容などについて相談、面談のうえ出願手続きを行うこと。
- ◆ 「博士前期課程」の受験者は、願書の指導教員の欄に必ず「第3希望まで記入」すること。
第2・第3希望教員を誰にしたら良いか迷う場合は、第1希望教員に相談してください。可能な限り、第2・第3希望教員とも面談を行うこと。

□ 各種、奨学金制度あり

- ・ 都民は入学料減免

https://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html

□ 経済的理由等による授業料減免・分納制度あり

□ 長期履修制度（仕事、育児・介護等）あり

□ 筆記試験免除

- ・ 博士前期課程では学内外からの志願者対象に筆記試験免除制度があります。
（博士後期課程については当学域所属大学院生のみを対象としています）
- ・ 筆記試験免除に関する募集告知資料は別紙をご参照ください。

◆ 過去の入試問題をWEBに公開（過去3年分の問題）

<https://www.usp-tmu.jp/examination/g-school-past-exam.html>